

会社説明資料



株式会社 **平賀**

平成19年3月

会社概要

- 設立 : 昭和31年1月 (1956年1月)
- 代表者 : 平賀 明男
- 資本金 : 434,319千円 (2006年9月)
- 従業員数 : 259人 (2006年9月)
- 事業内容 : 折込広告・包装資材・その他
- 株式関係 : 発行済株式総数 4,015,585株
株主数 514名 (2006年9月)

沿 革

創業 昭和25年6月 / 設立 昭和31年1月

(製 造 設 備)	昭和39年 9月	埼玉県新座市に工場移転
	昭和47年、48年	オフセット輪転機導入
	昭和61年 3月	IP1000導入
	平成 6年 7月	ネットワークシステム構築
	平成 8年 4月	第三ビルデジタル館開設
	平成 9年 3月	埼玉県新座市に第二工場開設
	平成12年 4月	現行作成支援システム構築 (HIRAGA Manuscript Creation system)
	平成12年 6月	工場集約のため第一工場増設
(本 社 業 務)	平成16年 9月	C T P印刷設備設置
	昭和40年 2月	株式会社平賀に商号変更
	昭和44年 9月	高崎支店開設
	昭和51年 5月	本社移転
	昭和62年12月	ネットワークシステム構築
	平成 3年 9月	本社業務移転
平成12年10月	ジャスダック証券取引所に上場	

営業拠点

本社ビル
東京都練馬区



第二ビル別館



第三ビルデジタル館



埼玉工場
埼玉県新座市



高崎支店
群馬県高崎市

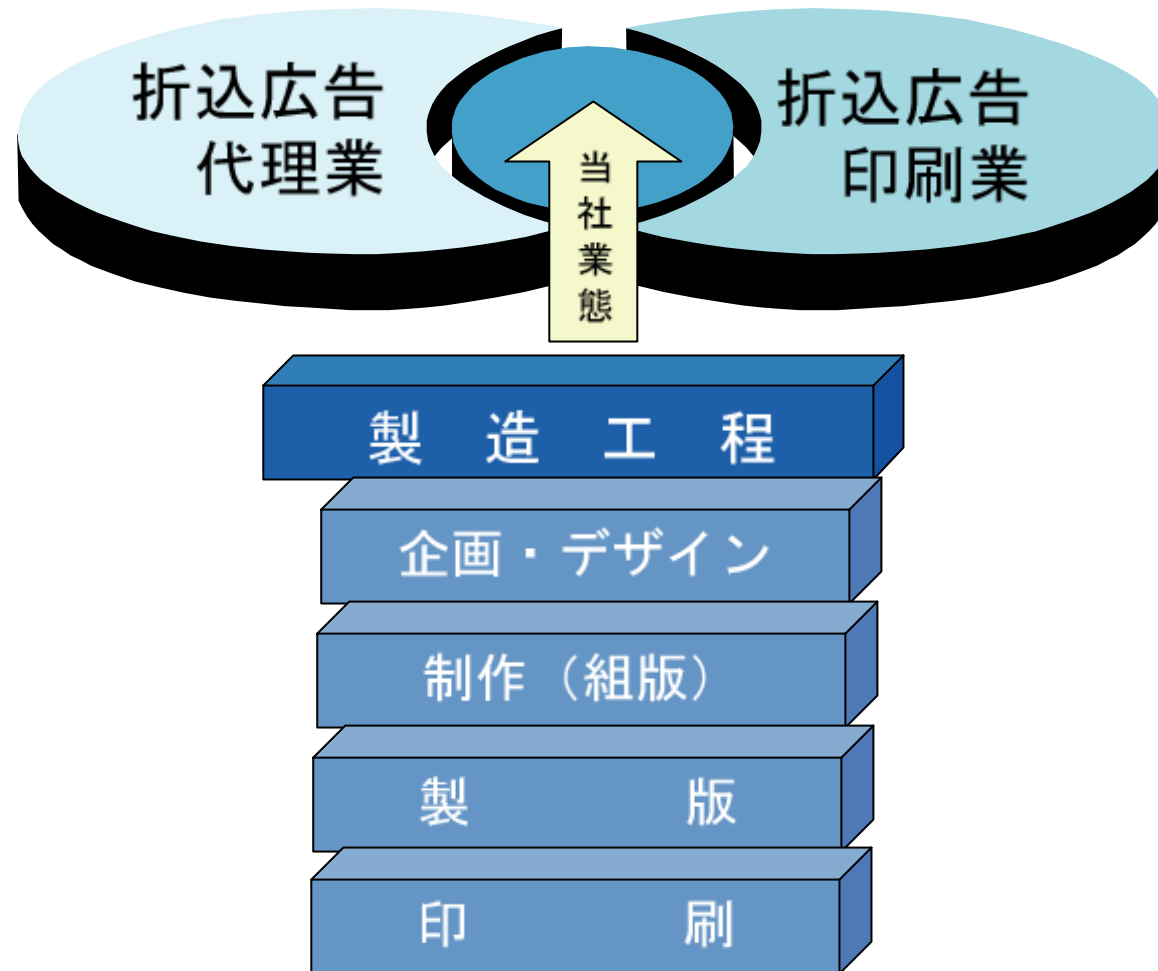


仙台支店
宮城県仙台市



事業内容

- ・折込広告：チラシ（新聞折込、その他）
- ・包装資材：包装紙・紙袋（ショッピングバッグ）
- ・その他：ダイレクトメール・POP・カタログ他



製品

チラシ・袋・POP



IRチラシ



特殊印刷



基本方針

当社の取り扱うチラシ及び店舗オリジナル紙袋や包装紙並びにPOP（販売時点販売促進物、プライスカード等）などは、流通業やサービス業などの販売促進に関わる商業印刷を提供するために、お客様の販売促進部門に密着して広告効果の増大を図りながら、機動的に得意先の利便性に貢献する企画提案型営業に努め、お客様の宣伝活動の担い手として、また良きパートナーとしてより良いサービスを心掛けております。

また、原稿の入稿・訂正につきましては、インターネットを活用し、迅速に対応することでお得意先様の要望する短期納入を実現しております。当社は情報技術のさらなる進化発展を目指し、「チラシの平賀」「デジタルの平賀」として業容拡大を図ることを基本方針に掲げております。

株主還元・資本政策

会社の利益配分に関する基本方針

- 利益還元
株主に対する安定的な配当に寄与し、利益還元を充実させること。
- 内部留保
企業体質の強化及び将来の利益確保のための配慮、事業の拡大と財務体質の強化。

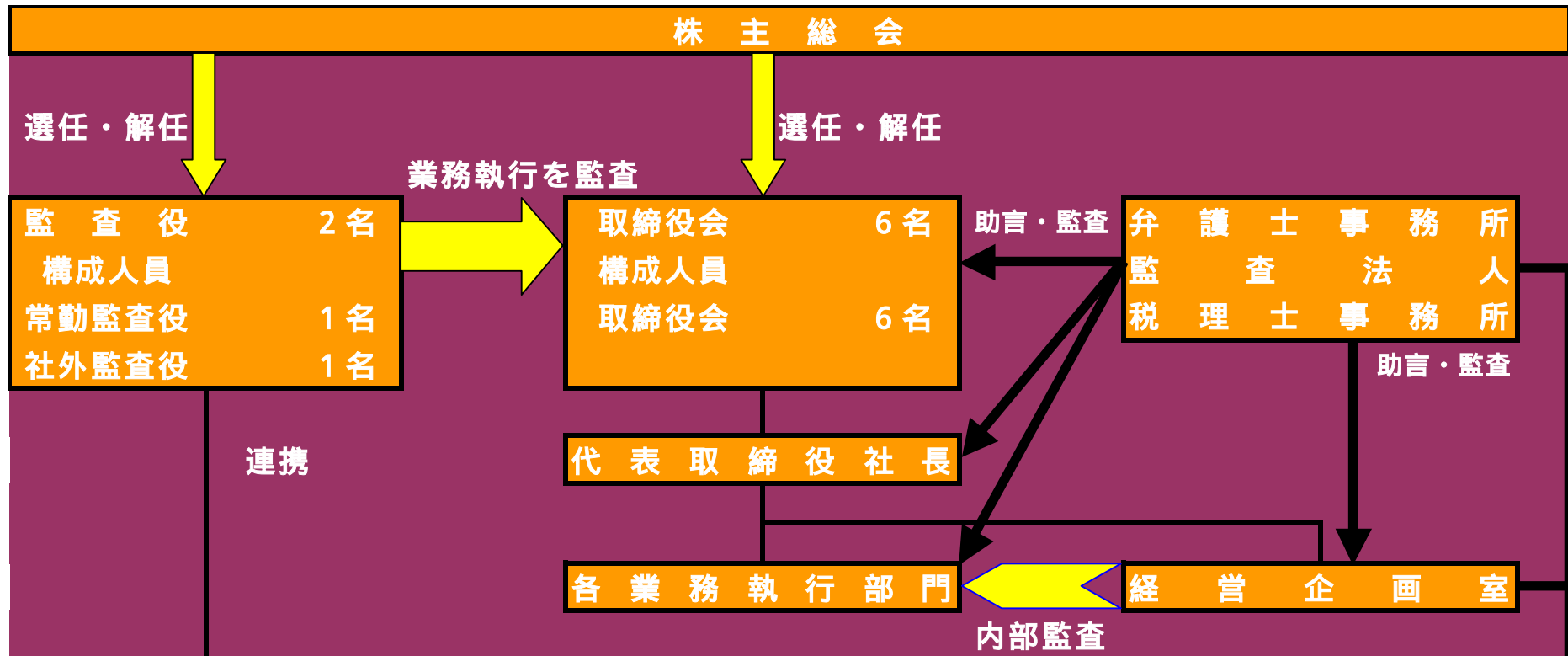
配 当 実 績

第47期 平成14年3月期	第48期 平成15年3月期	第49期 平成16年3月期	第50期 平成17年3月期	第51期 平成18年3月期
15.00	30.00	30.00	30.00	30.00

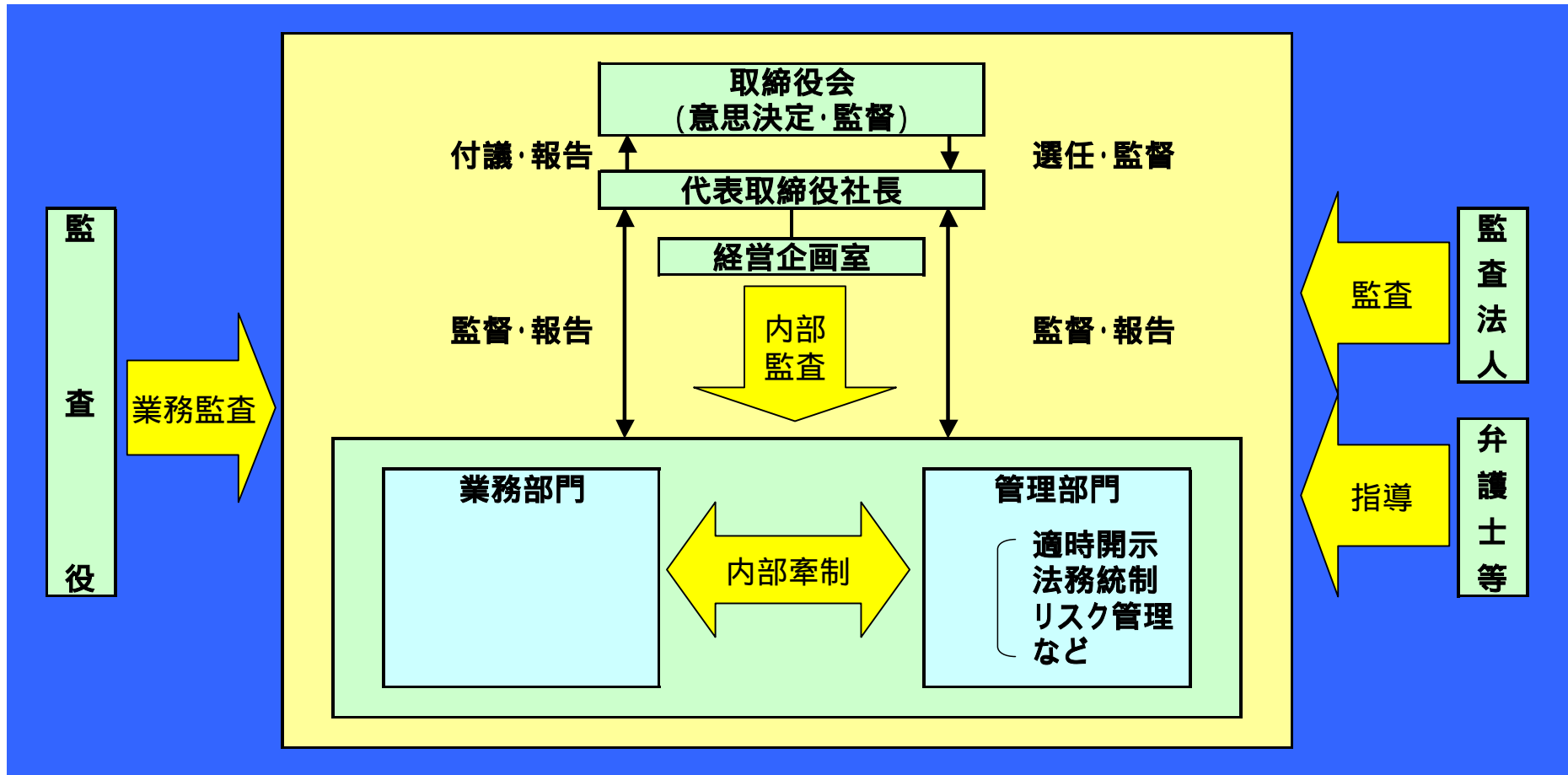
投資単位の引き下げに関する考え方及び方針

- 個人投資家層の拡大並びに株式流通の活性化を図るための有効な施策であることを認識しております。
- 業績、市場の要請等を勘案し、その費用並びに効果等を慎重に検討した上で、株主利益を基本として決定してまいりたいと考えております。

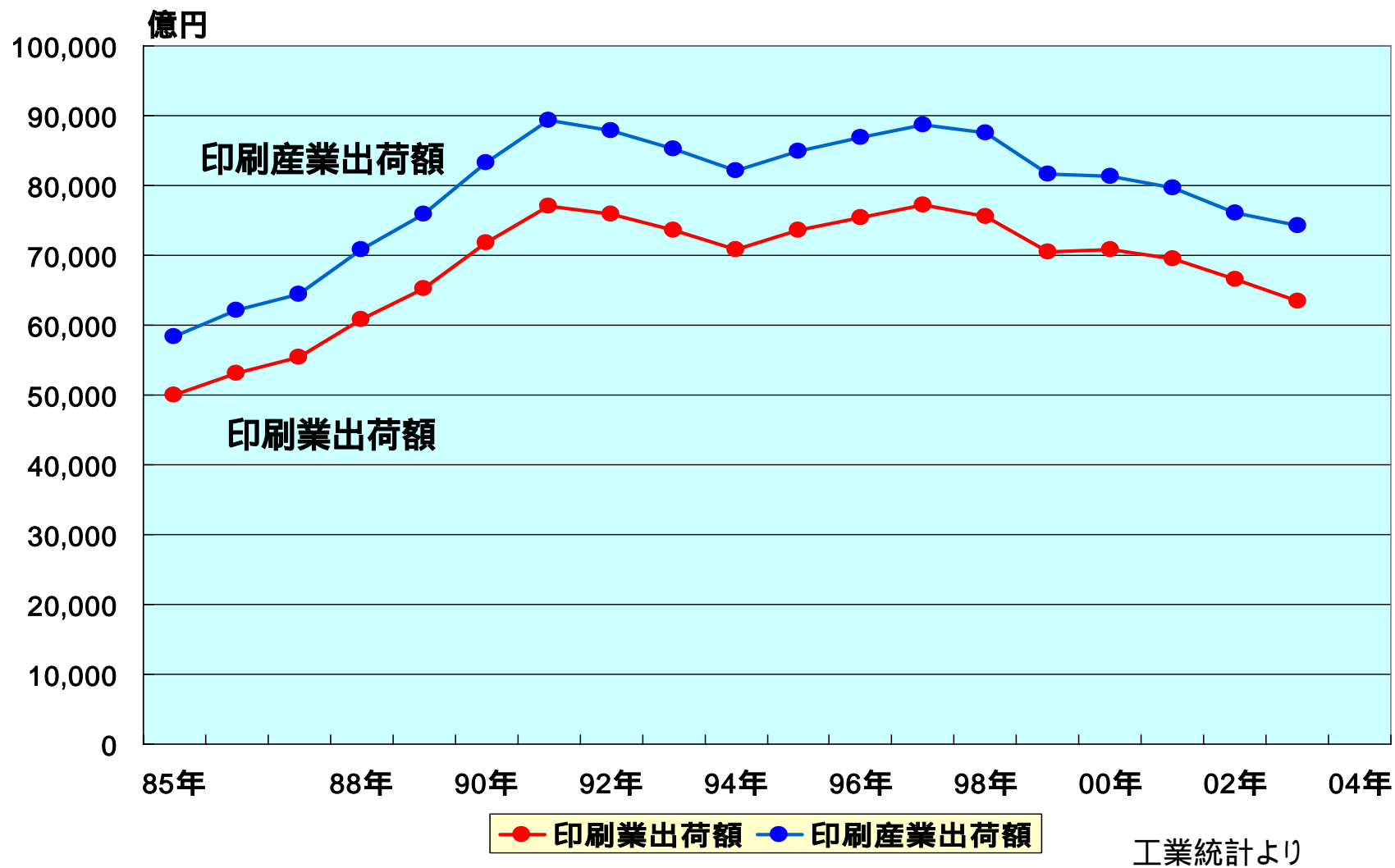
コーポレート・ガバナンス



内部管理体制の整備・運用状況

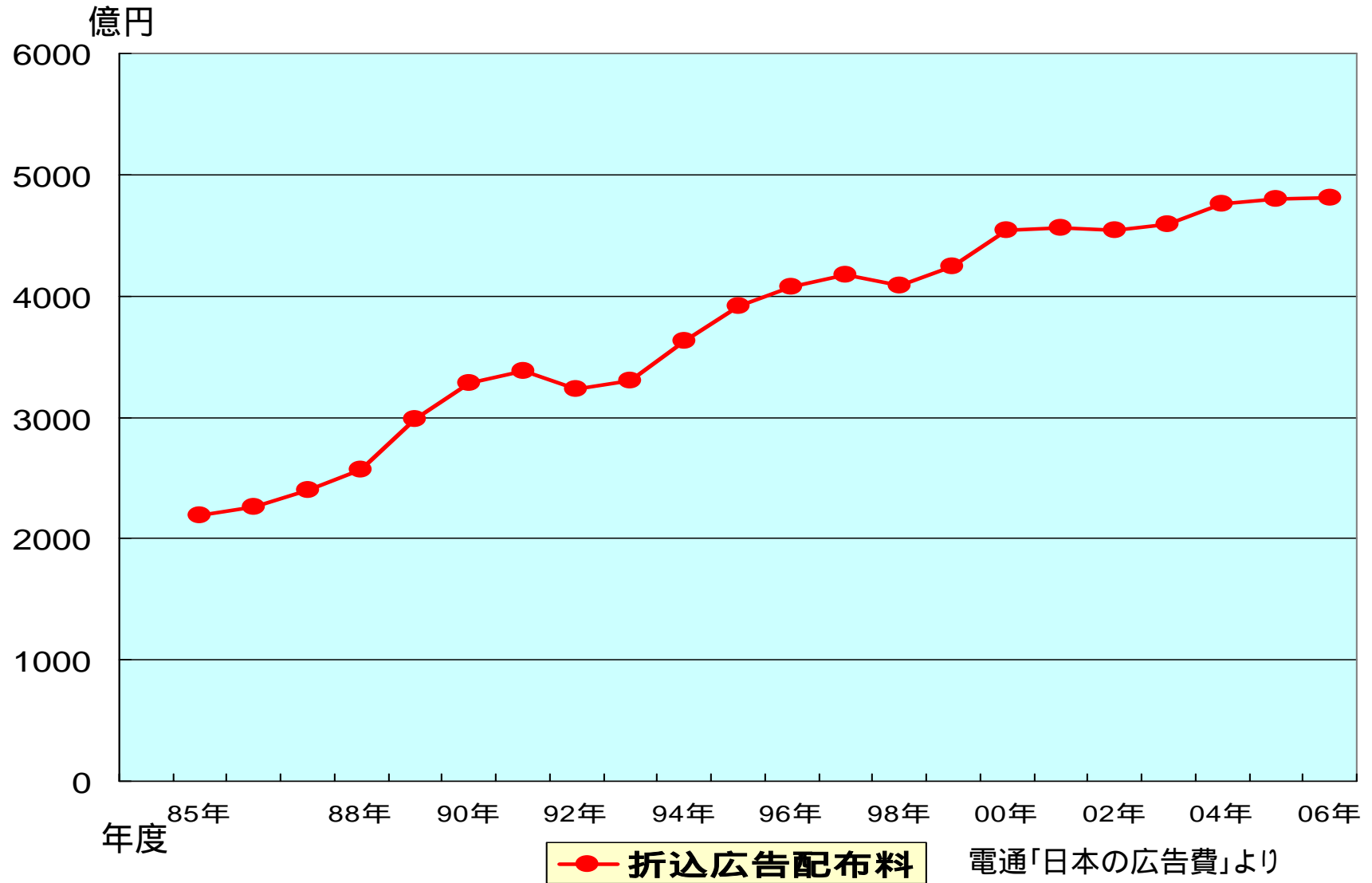


印刷業界市場規模

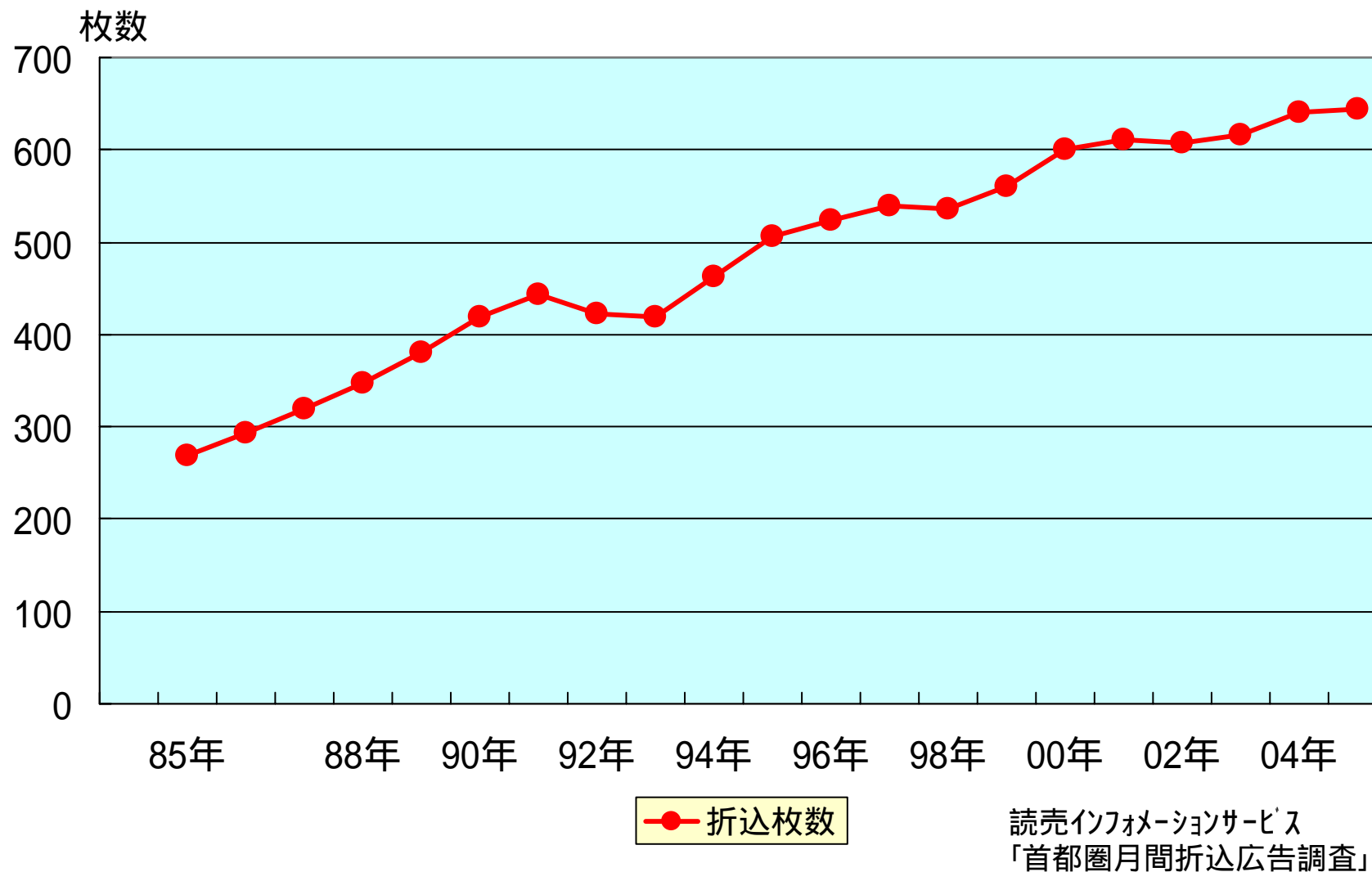


印刷産業 (印刷 + 製版 + 製本 + 印刷物加工 + 印刷関連サービス)

折込広告配布料



折込チラシ1世帯当たり月間平均折込枚数



平成19年3月期(第52期)通期業績予想

平成18年4月1日～平成19年3月31日

(単位：百万円)

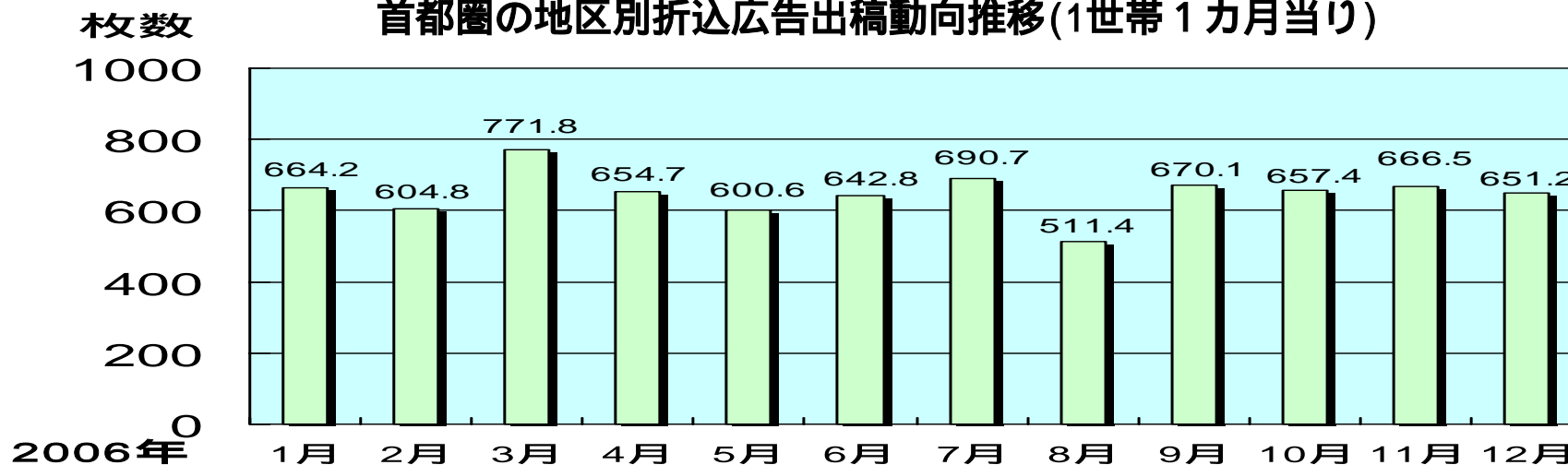
	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	7,850	230	115

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 30円96銭

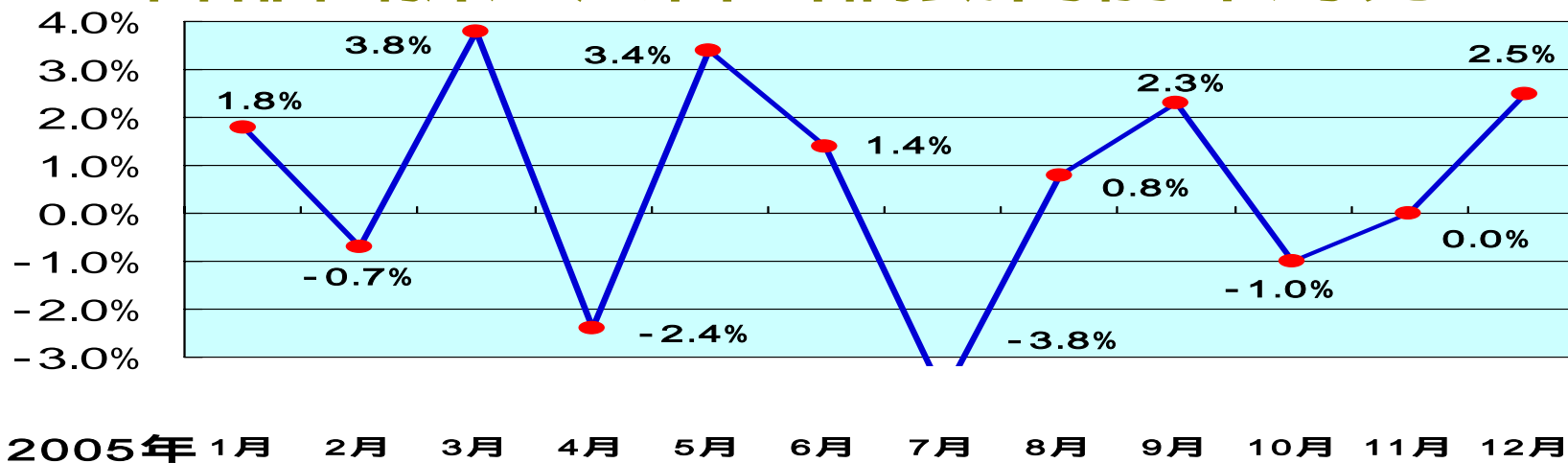
(注) 今後の経営情勢などさまざまな状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

首都圏折込広告出稿動向推移

首都圏の地区別折込広告出稿動向推移(1世帯1カ月当り)



首都圏折込広告出稿動向前年対比



読売インフォメーションサービス
首都圏折込広告出稿

会社業績

中間貸借対照表

第52期 (平成18年9月30日現在)

区分	金額(千円)	区分	金額(千円)
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,370,576	流動負債	2,264,474
固定資産	3,105,883	固定負債	979,798
有形固定資産	1,556,652	負債合計	3,244,272
無形固定資産	32,879	(資本の部)	
投資その他の資産	1,516,351	純資産合計	3,232,187
資産合計	6,476,460	負債純資産合計	6,476,460

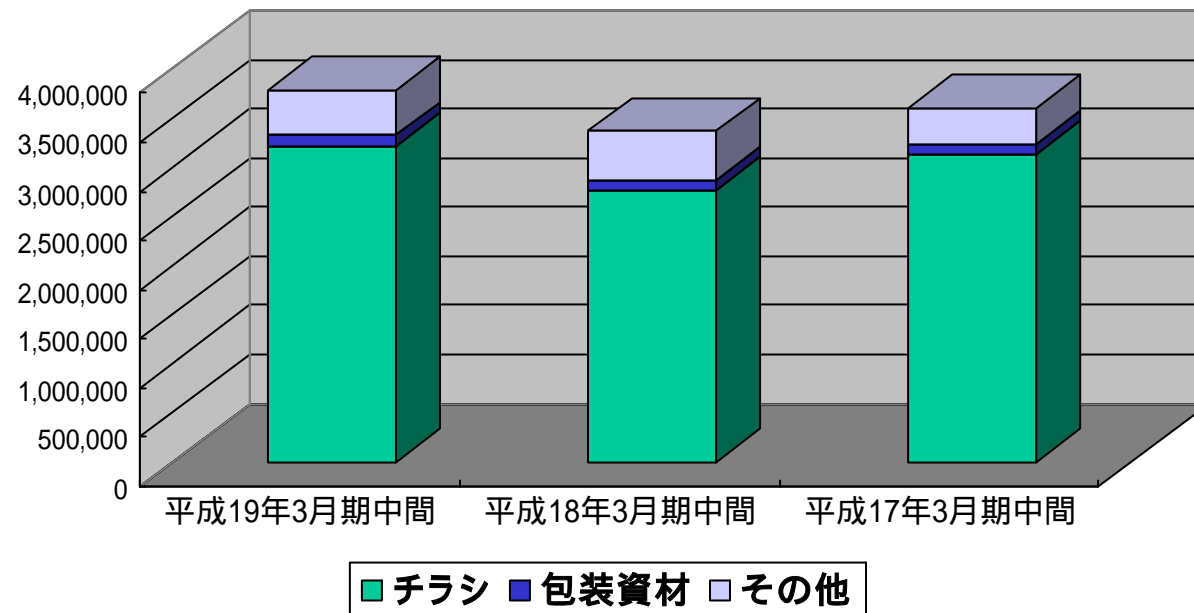
中間損益計算書

	平成19年3月期中間		平成18年3月期中間		平成18年3月期通期	
	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比
売上高	3,784,280	100.0%	3,366,972	100.0%	7,269,248	100.0%
売上総利益	766,025	20.2%	601,017	17.9%	1,359,489	18.7%
営業利益又は 営業損失	114,864	3.0%	12,812	0.4%	93,195	1.3%
経常利益又は 経常損失	118,790	3.1%	7,229	0.2%	97,438	1.3%
中間(当期)純利益 又は中間純損失	44,077	1.2%	14,379	0.4%	30,137	0.4%

製品別売上高推移

単位：千円

	第52期	第51期	第50期
	平成19年3月期中間	平成18年3月期中間	平成17年3月期中間
折込広告	3,206,305	2,762,721	3,130,934
包装資材	118,167	98,782	99,955
その他	459,807	505,469	368,981
合計	3,784,280	3,366,972	3,599,870



中間キャッシュ・フローの状況

単位：千円

	第52期	第51期	第50期
	平成19年3月期	平成18年3月期	平成17年3月期
	中 間	中 間	中 間
営業活動による キャッシュ・フロー	63,686	135,115	122,606
投資活動による キャッシュ・フロー	43,076	56,027	23,806
財務活動による キャッシュ・フロー	126,275	76,334	362,148
現金及び現金同等物 期末残高	1,218,041	827,420	1,644,248

	第52期	第51期	第50期
	平成19年3月期	平成18年3月期	平成17年3月期
	中 間	中 間	中 間
自己資本比率（％）	49.9	52.0	48.7
時価ベースの 自己資本比率（％）	45.3	50.3	40.6
債務償還年数（年）	-	-	4.4
インタレスト・ ガバレッジ・レシオ	-	-	24.2

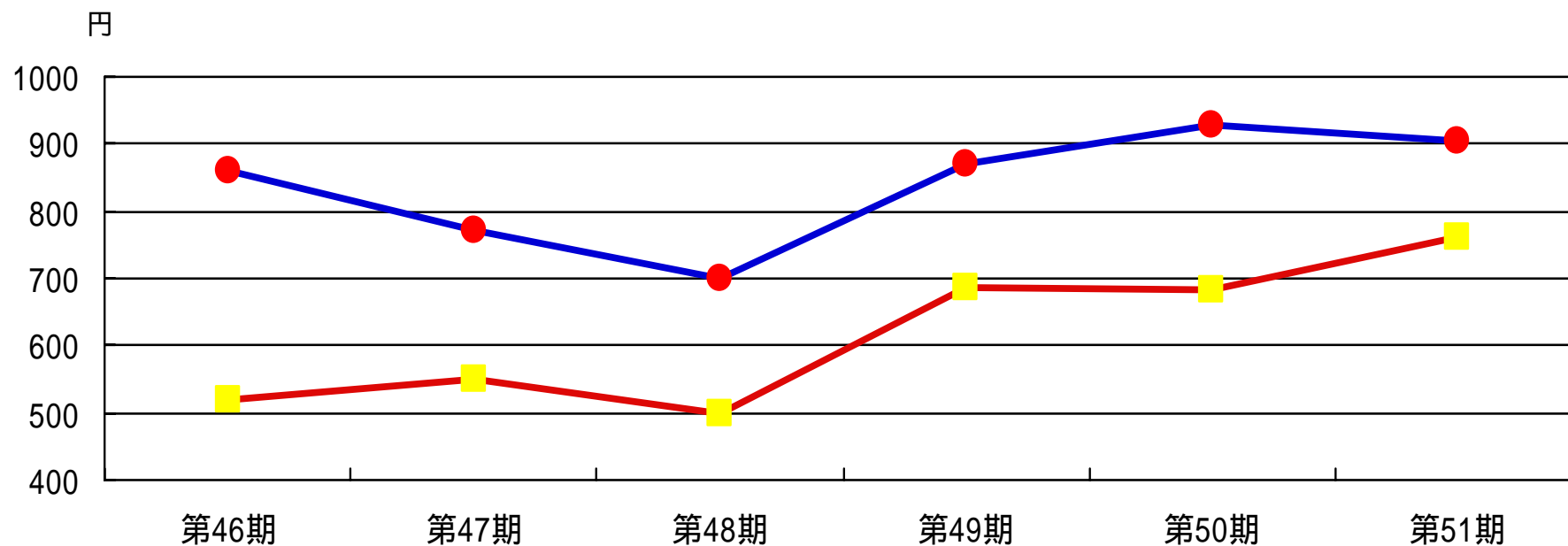
事業等のリスク

- 特定の製品への依存度が高いこと
- 特定取引先への依存度が高いこと
- 印刷業界における競合
- 用紙価格の変動と供給
- 情報システムとセキュリティ

株価の推移

回次	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
決算年月	平成13年3月期	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
最高	860	770	700	870	930	905
最低	520	550	500	685	682	760

平成18年3月31日現在



平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況

経営成績の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益		(百万円未満切捨) 1株当たり四半期 (当期)純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	19年3月期第3四半期	6193	(12.0)	256	(200.6)	259	(184.5)	144	(176.7)
18年3月期第3四半期	5528	(5.3)	85	(-)	91	(-)	52	(-)	14.10
(参考)18年3月期	7269		93		97		30		6.50

(注)売上高・営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益が改善され民間設備投資は増加するなど回復基調が続いておりますが、消費に弱さがみられる環境で推移いたしました。

広告業界におきましては、新聞、テレビ、雑誌、ラジオの4媒体におきまして減少が続いておりますが、折込・ダイレクトメール、インターネット広告媒体では好調に推移いたしました。

印刷業界におきましては、依然厳しい経営環境が続くなか、当社におきましては、チラシをはじめ、販売促進物を機動的な企画提案により既存顧客のシェア拡大により受注量が増加いたしました。

当第3四半期における売上高は、6,193百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益259百万円（前年同期比200.6%増）、四半期純利益144百万円（前年同期比176.7%増）となりました。